

科目名	日本語トレーニングII Japanese Literacy II		担当教員 (研究室番号)	安部 彰 (508)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修年次	2年次前期	科目区分	教養・基礎科目		選択区分	選択	単位数(時間)	1(30)	授業形態	講義	科目等履修生	否
											オープンクラス	否
科目目的	文献研究の方法を学びながら論証型のレポート・論文を書く力を鍛える。□											
ディプロマ・ポリシー(DP)	主要なDP	G 看護学に対する研究的視点を持ち、主体的に学ぶ姿勢を有している。(関心・意欲)										
	関連するDP	C 多様な考え方や文化的背景を持つ人々の特徴に応じて、自らの看護活動の必要性や方法を説明するためのコミュニケーション能力を有している。(技能・表現)										
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文献研究の方法を理解し、実践できる。 2. 論理的で明快な文章を書くことができる。 3. 一定水準以上の論証型のレポート・論文を書くことができる。 											
成績評価方法(基準)	平常点(コメントペーパー・発表・レポート) (100%)											
再試験の有無と基準等	再試験は実施しない。											
教科書	授業プリント・資料を使用する。ただし受講人数しだい、あらかじめ教科書を指定する場合がある。											
参考書等	授業時に適宜紹介する。											
学生の主体性を伸ばすための教育方法と学生への期待	この授業では受講生に毎回のように発表してもらい、それをつうじて、とにかく調べる・読む・かんがえる・書くことを身をもって学んでもらう。またコメントペーパーは教員と学生がコミュニケーションをとるための貴重なツールとしても積極的に活用してほしい。											
備考	本科目は日本語トレーニングIの上級編であるとともに卒業研究の入門編です。ただし受講生の多寡しだいでは、学習項目・内容・成績評価方法を大幅に変更します。この点あらかじめ了承のうえで受講してください。											
回	学習項目		学習内容				主担当教員	授業方法				
1回	イントロダクション		授業の目的・方法・意義などについて説明する。				安部	演習				
2回	問いをたてる①		「探求に値する問いとはなにか」について解説する。				安部	演習				
3回	問いをたてる②		先行研究を調べ、その内容を発表する。他者の発表に質問・コメントをする。				安部	演習				
4回	問いをたてる③		さらに先行研究を調べ、その内容を発表する。他者の発表に質問・コメントをする。				安部	演習				
5回	問いをたてる④		レポート・論文の問いを設定し、発表する。他者の発表に質問・コメントをする。				安部	演習				
6回	問いに答える①		問いにどう答えることができるか、答えるべきかかんがえ、発表する。他者の発表に質問・コメントをする。				安部	演習				
7回	問いに答える②		答えをささえる・補強する根拠をかんがえ、発表する。他者の発表に質問・コメントをする。				安部	演習				
8回	問いに答える③		さらに答えをささえる・補強する根拠をかんがえ、発表する。他者の発表に質問・コメントをする。				安部	演習				
9回	構成する①		アウトラインを作成し、発表する。他者の発表に質問・コメントをする。				安部	演習				
10回	構成する②		アウトラインを磨きあげ、発表する。他者の発表に質問・コメントをする。				安部	演習				
11回	書く①		推敲を重ねながらレポート・論文を作成する。				安部	演習				
12回	書く②		推敲をさらに重ねながらレポート・論文を仕上げる。				安部	演習				
13回	発表する①		作成したレポート・論文の内容を発表する。他者の発表に質問・コメントをする。				安部	演習				
14回	発表する②		作成したレポート・論文の内容を発表する。他者の発表に質問・コメントをする。				安部	演習				
15回	まとめ		受講生全員で授業をふりかえる。				安部	演習				

学 習 課 題

- ・ 1～15回目課題(事後)：コメントペーパーの提出(1回につき満点2点)
- ・ 授業内課題：発表(20点満点)・レポート(30点満点)・質問とコメント(20点満点)

実務経験を活かした教育の取組